

全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.97

【内容】 車検整備後にエンジンが焼き付いた

・車名：輸入車 ・登録年月：平成21年 ・走行距離：不明

3ヶ月前にガソリンスタンドで車検を受けたが、最近になって、信号待ちの時にエンジンが止まってしまった。セルモーターが回らなかったため、近くの人にブースターケーブルをつないで貰ってエンジンを再始動させたが、走り出して直ぐにエンジンが衝撃音とともに止まった。車検をお願いしたガソリンスタンドに電話で様子を伝え、「当社では故障修理が難しいので、当該輸入車の取り扱いしている修理工場に入庫した方が良い」と言われ、当該輸入車を扱うディーラーに入庫した。

ディーラーから「エンジンが焼き付いており、非常にひどい状態で、原因がオイル系か冷却水系かわからない。エンジンを新品にすると250万円かかる」と言われた。そのことをガソリンスタンドに連絡すると、「当社は車検しただけで、エンジンを壊すような作業はしていないので責任はない。当社に責任があるというなら原因を特定して、証拠を出してください」と言われた。車検後の走行距離は300km程なので、車検整備に何か原因があると思っている。構造的なことで、車検の記録簿の内容及び整備保証の話を聞きたくて振興会に電話したとのこと。

【対応】

振興会の立ち位置を説明し、エンジンが焼き付く原因の説明と記録簿記載の作業内容、手順等、質問に答えた。整備保証については「『水漏れ』の欄に『?』が入っており、点検したことになっているが、ただで触ることすらしていないものも保証の対象になるのか」という質問だったので日整連に照会し、「点検項目にあることが原因なら、見た、見てない、見逃したにかかわらず保証してあげるべきであるが、強制力は無く、工場の意見が重んじられる。そのあたりはお客様と事業場で良く話し合ってもらわないといけない」と言われた内容をそのまま説明したところ、「明日にでも預けているディーラーに行き、状況について説明を受けてきます」と言って、電話を切った。

翌日、相談者から入電。「ディーラーに行って説明を聞いたが、同業者の整備業者を庇って『車検整備が原因か、その後から漏れたのかわからない』と言われ、専門的な説明を詳しくしてはくれたが理解できないので、直接ディーラーに電話して欲しい」と言われた。

振興会からディーラーに確認したところ、「状況はオーバーヒートです。樹脂製のヘッドカバーが溶けるほどの高温になったようで、エンジンルームに冷却水が飛び散り、ラジエータは空っぽです。エンジンオイルは入っています。エンジンの中央あたりの上から覗いたところに冷却水の漏れた緑色の固まりがありますが、車検以前の漏れか、後からの漏れかはわかりません。記録簿を見せてもらいましたが、車検から2,300km走行しており、車検の見落としや作業ミスの漏れがあってもそんなに走れないと思います。それよりも、ヒートした時にヒートゲージも上がっていたらうし、エンジンから変な臭いや異音もしていたと思います。それに気付かない運転者には責任が無く、『車検して直ぐに』を盾に『修理工場が保証してくれない』と考えるのはおかしい」と言う。

その後、相談者に電話したところ、エンジンの水漏れ跡の話をしきりにするので、「車検から300kmではなく、2千300kmも走行しているなら、ディーラーの説明の通りかだと思います」と言うと、相談者は「ガソリンスタンドとは殆ど交渉をしていないので、今まで頂いた情報で話し合いをします。整備保証とは、整備後に故障したら全て保証してくれるものと勘違いしていました。すみませんでした」と言って、電話を切った。

フロントサスペンションのロワボールジョイントのガタ点検時の注意事項について

日産自動車株式会社

■概要

サスペンションボールジョイントのダストカバーに於いて、車検・点検時につけられたと思われる損傷（破損、傷等）により、内部に泥水が浸入したことで摩耗が進み、ボールジョイントが抜けて走行不能に至った事例がありました。

安全で快適な走行を維持するために、車検・点検時の注意点についてご案内させていただきます。

■点検・整備の注意点

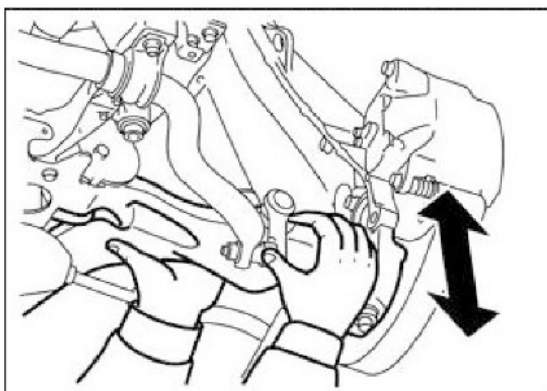
一部の車両のサービスマニュアルに、ガタ点検時に『鉄の棒等を差し込み、上下にこじり、軸方向のエンドプレーを測定する』と記述しておりますが、この方法では無意識にダストカバーへ損傷を与える可能性が考えられますので、車検・点検時には鉄の棒等の工具の使用を避け、下記点検方法での確認をお願いいたします。

■対象車種

点検・整備を実施するすべてのストラット式サスペンション車両

■点検方法

1. フロント足まわりを直進状態にする。
2. トランスバースリンクのステアリングナックル取り付け部側を、手で上下に動かし、ガタの有無を点検する。



<注意事項>

ダストカバーに損傷を与える可能性があるので、鉄の棒等の工具は絶対に使用しないこと。

山梨県立峡南高等技術専門校

後期一般入校選考のご案内

2級自動車整備士を目指す方を募集いたします。

●入校選考日(後期)

令和2年3月2日(月)

○受付期間

令和2年1月14日(火)
～令和2年2月21日(金)

○合格発表

令和2年3月9日(月)

○応募資格

高等学校卒業者(見込み含む)でR02.4.1
現在の年齢が概ね35歳以下の方。

○募集人員

☆2級自動車整備士資格取得を目指す、
自動車整備科(2年) 5名程度

☆第2種電気工事士資格が取得できる、
電気システム科(1年) 15名程度
も募集しております。

○授業料等

項 目	区 分	普通課程
入校検定料	1回	2,200 円
入 校 料	1回	5,650 円
授 業 料	年間	118,800 円

○選考科目

摘要	一 般 入 校
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数 学 (高校1年程度までの内容を含む) ○ 国 語 (高校1年程度までの内容を含み、古文・漢文を除く) ○ 面接試験

※雇用保険受給対象者は、雇用保険の延長給付を受けられる場合があります。

詳しくは、最寄りのハローワークへご相談ください。

※入校料及び授業料については、減免制度があります。

※一定の要件を満たせば、月額2万円の就学給付金が支給されます。

※このほか、教科書、作業服、資格取得経費等の自己負担があります。

※金額は、今後改定される場合もあります。

☆お問合せ先☆

山梨県立峡南高等技術専門校

〒400-0501

山梨県南巨摩郡富士川町青柳町3492

電話 0556-22-3171

FAX 0556-22-3172

E-mail kgisen-n@pref.yamanashi.lg.jp



入校選考試験関連の
詳細な情報については、
当校HPをご覧ください。



峡南技専

検索



検査予約無断キャンセル状況(1月分)

1月分のキャンセル多発事業場はありませんでした。ご協力ありがとうございます。
引き続き、予約の申し込みとキャンセルには、十分なご配慮をお願い致します。

なお、業務委員会では、予約情報を共有し安定した予約制度とするため、検査前日の18時以前に予約が取り消された件数を会報に掲載することとしましたのでお知らせいたします。

安定した予約制度となるため、確実な予約を行うようご協力下さい。

1月分のキャンセル件数は次のとおりです。

(台)

普通車	217
軽自動車	786
合 計	1,003

= 統 計 =

普通車・軽自動車継続検査件数

12月

	合 計	指 定					持ち込み				
		保適		OSS		指定割合(%)	認 証		ユ ー ザ ー		持込割合(%)
		件数	割合(%)	件数	割合(%)		件数	割合(%)	件数	割合(%)	
普通車	12,997	5,965	45.9%	3,303	25.4%	71.3%	2,944	22.7%	785	6.0%	28.7%
昨年同月	13,586	8,270	60.9%	1,461	10.8%	71.6%	3,068	22.6%	787	5.8%	28.4%
昨年同月増減	-589	-2,305		1,842			-124		-2		
軽自動車	10,728	5,317	49.6%	1,059	9.9%	59.4%	3,451	32.2%	901	8.4%	40.6%
昨年同月	10,207	6,116	59.9%			59.9%	3,272	32.1%	819	8.0%	40.1%
昨年同月増減	521	-799					179		82		
合 計	23,725	11,282	47.6%	4,362	18.4%	65.9%	6,395	27.0%	1,686	7.1%	34.1%
昨年同月	23,793	14,386	60.5%	1,461		66.6%	6,340	26.6%	1,606	6.7%	33.4%
昨年同月増減	-68	-3,104		2,901			55		80		